


**1. 製品及び会社情報**

製品名	FREEZE TECH 衣類用冷感ミスト
製造者名	
所在地	
担当部門	
電話番号	
推奨用途及び使用上の制限	冷感衣類用ミスト

**2. 危険有害性の要約**

GHS分類

危険有害性項目		危険有害性区分
成分No.	※3. 組成及び成分情報参照	
健康に対する有害性		
眼に対する重篤な損傷性または 眼刺激性		1
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		2
特定標的臓器毒性(単回暴露)		
呼吸器系		1
麻酔作用		3
GHSラベル要素		
絵表示又はシンボル		
注意喚起語		警告。
危険有害性情報		皮膚刺激。 眼刺激。 眠気又はめまいのおそれ。
注意書き		
安全対策		粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 取扱後はよく手を洗うこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 環境への放出を避けること。
応急措置		皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診断／手当てを受けること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断、手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 換気の良い場所で保管すること。 直射日光を避け、容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。
保管		内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。
廃棄		
使用上の注意		貯蔵条件によって、成分の一部が析出・沈殿することがある。 そのときは加温・溶融し、均一化して使用する。

**3. 組成及び成分情報**

## 化学物質・混合物の区別

No.	成分	含有量(%)	CAS番号
1	Lメントール	-	2216-51-5
2	界面活性剤	-	-
3	高級アルコール	-	-
4	p-ヒドロキシ安息香酸メチル	-	99-76-3
5	水酸化カルシウムホタテ由来	-	1305-62-0
6	香料	-	-
7	水	-	7732-18-5

**4. 応急措置**

吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 医師の手当、診断を受けること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。 多量の水と石鹸で優しく洗うこと。 医師の手当、診断を受けること。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
目に入った場合	直ちに、流水で15分以上注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 まぶたを親指と人さし指で拵げ眼を全方向に動かし、眼球、まぶたの隅々まで水がよく行き渡るように洗浄する。 直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 コップ数杯の水を飲ませ、指を喉に差し込んで吐かせる。 医師の手当、診断を受けること。
応急措置をする者の保護	救助者は、ゴム手袋と密閉ゴーグル、呼吸用などの保護具を使用する。

**5. 火災時の措置**

消火剤	二酸化炭素、粉末消火剤、散水、噴霧水、泡消火薬剤、乾燥粉末消火剤、砂。
使ってはならない消火剤	棒状注水。(本品があふれ出し、火災を拡大するおそれがある。) 強い水流は使用しない。
火災時の特有の危険有害性	火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	着火した場合、初期消火は、火元(燃焼源)を断ち、適切な消火剤を用いて一挙に消火する。 消火作業は、可能な限り風上から行う。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。 環境への流出をできるだけ防止する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な保護眼鏡、保護面、空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

**6. 漏出時の措置**

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や粉じん、蒸気、ガスの吸入を避ける。 粉じんが飛散する場合は、水噴霧し飛散を抑える。 密閉された場所に立入る時は、事前に換気する。 漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。 風上に留まる。 低地から離れる。
環境に対する注意事項	上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。 粉じんが飛散しないようにする。 水汚染物なので土壌汚染、もしくは排水溝及び排水系及び大量の水に流入することを防止する。

**回収、中和**

少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。

漏洩物が飛散する場合は、水を散布し湿らしてから回収する。

回収した漏洩物は、後で産業廃棄物として適正に処分廃棄する。

後処理として、漏洩場所は大量の水を用いて洗い流す。

危険でなければ漏れを止める。

プラスチックシートで覆いし、散乱を防ぐ。

吸収剤を使用してできるだけ素早く回収する。

液体漏洩物は密閉容器に回収する。

不活性材料(例えば、乾燥砂又は土等)で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。

回収跡は多量の水で洗い流す。

多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

**封じ込め及び浄化の方法・機材****二次災害の防止策**

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。

漏洩物を回収すること。

取扱い後はよく手を洗うこと。

**7. 取扱及び保管上の注意****取扱い****技術的対策**

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用して作業する。

換気を十分にする。

粉じんの発生、堆積を防止する。

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。

**局所排気・全体換気****注意事項**

換気装置を設置し、局所排気又は全体換気を行なう。

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

**安全取扱い注意事項**

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

火気注意。

指定された個人用保護具を使用すること。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

接触、吸入又は飲み込まないこと。

眼に入れないこと。

粉じんを吸入しないこと。

ミストを吸入しないこと。

スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

皮膚や粘膜等に触れると、炎症を起こすことがある。

目や口に入ると刺激を受けることがあり、使用の際には十分気を付ける。

**接触回避**

長時間または反復の暴露を避ける。

空気、湿気、水、高温体、火気との接触を避ける。

**衛生対策**

取扱い後はよく手を洗うこと。

**保管****技術的対策**

適用法令を遵守する。

保管場所は壁、柱、床を耐火構造とし、かつ、はりを不燃材料で作ること。

保管場所は、製品が汚染されないよう清潔にする。

保管場所は、採光と換気装置を設置する。

取扱いに必要な採光、照明及び換気設備を設ける。

**適切な保管条件**

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

**安全な保管条件**

保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適切な傾斜をつけ、かつ、適切なためすを設けること。  
 炎及び熱表面から離して保管すること。  
 冷所、換気の良い場所で保管すること。  
 日光や高温多湿を避けて保管する。  
 酸化剤から離して保管する。  
 容器を密閉し、火気、熱源より遠ざける。  
 容器を密閉する。  
 混触危険物質、食料、飼料から離して保管する。  
 強酸化剤、酸類  
 消防法で規定されている容器を使用する。  
 ポリエチレン、ポリプロピレン、ガラス等。  
 冷暗所保管。

**混触禁止物質****安全な容器包装材料****保管温度****8. 暴露防止及び保護措置****許容濃度**

成分	値
メントール	-
界面活性剤	-
高級アルコール	-
p-ヒドロキシ安息香酸メチル	-
水酸化カルシウムホタテ由来	-
香料	-

**管理濃度**

成分	値
メントール	-
界面活性剤	-
高級アルコール	-
p-ヒドロキシ安息香酸メチル	-
水酸化カルシウムホタテ由来	-
香料	-

**設備対策**

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。  
 取扱場所での発生源の密閉化、または局所排気装置、全体換気装置の設置。

**保護具****呼吸器の保護具**

適切な呼吸器保護具を着用すること。  
 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。  
 防塵マスク、自給式呼吸器(火災時)。

**手の保護具**

適切な保護手袋を着用すること。(ゴム手袋、不浸透性保護手袋)

**眼の保護具**

適切な眼の保護具を着用すること。

**皮膚及び身体の保護具**

適切な顔面用の保護具を着用すること。(長袖作業衣、不浸透性前掛け、不浸透性作業衣、)

**適切な衛生対策**

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。  
 取扱い後はよく手を洗う。

**9. 物理的および化学的性質****外観****形状**

液体

**色**

乳白色

**臭い**

メントール臭

**Ph**

9.1 - 10.9

**融点 / 凝固点**

情報なし

**沸点、初留点と沸騰範囲**

情報なし

**引火点**

なし

**自然発火温度(発火点)**

情報なし

**燃焼又は爆発範囲—下限**

情報なし

**燃焼又は爆発範囲—上限**

情報なし

**蒸気圧**

情報なし

**蒸気密度**

情報なし

比重(相対密度)	1.00
溶解性(水)	情報なし
n-オクタノール / 水分配係数	情報なし
分解温度	情報なし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	
反応性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
化学的安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	強酸化剤と反応し、発熱する可能性がある。
避けるべき条件	日光、熱、火花、裸火、静電気等の発火源。 強酸化剤との接触。 空気との接触。
混触危険物質	強酸化剤、酸類
危険有害な分解生成物	危険・有害な分解生成物はない。

## 11. 有害性情報

2. 危険有害性の要約「GHS分類」の通り

## 12. 環境影響情報

2. 危険有害性の要約「GHS分類」の通り

## 13. 廃棄上の注意

地域の廃棄規制

## 14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	該当なし
国連分類	該当なし
容器等級	該当なし
海洋汚染物質	該当なし
国内規制	
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う
航空規制情報	航空法の規定に従う
陸上規制情報	消防法の規定に従う
輸送の特定の安全対策及び条件	該当なし
緊急時応急措置指針番号	該当なし

## 15. 適用法令

食品衛生法	
既存添加物名簿収載品目	水酸化カルシウムホタテ由来
安全衛生法	
名称等を通知すべき危険物及び有害物No.317	水酸化カルシウムホタテ由来
化学物質排出把握管理促進法	
第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)	p-ヒドロキシ安息香酸メチル
消防法	
指定可燃物	非該当
可燃性液体類	非該当
水質汚濁防止法	
生活環境項目(施行令第三条第一項)	p-ヒドロキシ安息香酸メチル
海洋汚染防止法	
有害液体物質	非該当
外国為替及び外国貿易法	
輸出貿易管理令別表第1の16の項	p-ヒドロキシ安息香酸メチル
第29類 有機化学品	p-ヒドロキシ安息香酸メチル
化審法	
法第2条第5項優先評価化学物質	非該当

## 16. その他の情報

### 参考文献

nite 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 - 化学物質総合情報提供システム  
環境省 - 化学物質情報検索支援システム  
厚生労働省 - 職場のあんぜんサイト  
原料メーカー各社 - 製品安全データシート

### 注記

この製品安全データシートに記載されている内容は、作成時点の知見による代表値であり、規格、及び保障値を示すものではなく、必ずしも十分なものではありません。また、推奨される産業衛生措置および安全な取扱い方法は、通常 of 取扱いにおいて適用した方がよいと思われる内容を記載しておりますが具体的な用途や取扱条件に照らして、推奨事項が適切かどうかご検討くださいますようお願い致します。